

# 広報 ながはま 9月号



これ全部入船さんの作品  
「子供たちにも楽しんでもらえてゴキゲン」と入船さん(右)

ツル、ゾウ、ワニ、フクロウ、ニシキヘビ、龍も、いろいろのわ別府のアフリカンサファリも顔負け。

動物だけかと思ったらなんと高さ二層もある城や五重の塔、はては弘法大師の立像からロダンの「考える人」まで。

おどろくなかれコレ全部「セメント作品」、しかも鉄筋入りで色つき。下須戒前奥の入船好留さん(七三)の老後の趣味の作品ナリ。

裏庭を中心に家の回りにはもう六十点におよぶ作品でいっぱい。「年をとるほど楽しみは遠くなる。ポヤ」としないで楽しみを一つでもたくさん：「あまり金がいらなくてできるもので、多くの人にも長く楽しんでもらえるものは」と思いついたのが四年前。「この動物たちはエサをやらなくてもいつまでも死なないし、いつまでも楽しんでもらえる」と笑わせる。

本を見たり、子供たちにも希望を聞いたりして目につくものなんでも作品に。沢山できるほど楽しみも大きいという。とくに近所の子供たちには夢いっぱい動物園、いつもだれかは遊びに来ていたか。「畑仕事を終えて家に帰ってもタイクツなし、健康にもとてもいいですね。皆さんにも何か一つ楽しみをもつて頂くようおすすすめしたいです」と大きな笑みを満面にたたえて話す好留さんである。

セメント作品  
に楽しむ  
下須戒の入船さん

つくりませんか？ 老後の楽しみ。

議 会

公共事業発注率 <sup>6月末現在</sup> 27.2%

町長行政諸般報告

この議会で行った菊地町長の行政諸般報告のおもな内容は次の通り。

●国や県とともに景気浮揚のための重要な施策の一つである公共事業は、当町では小さいものを除いては約70件あり、6月末現在27.2%の発注を終えている。このうち建設課所管の事業は48件あり、50.4%の発注率となっている。

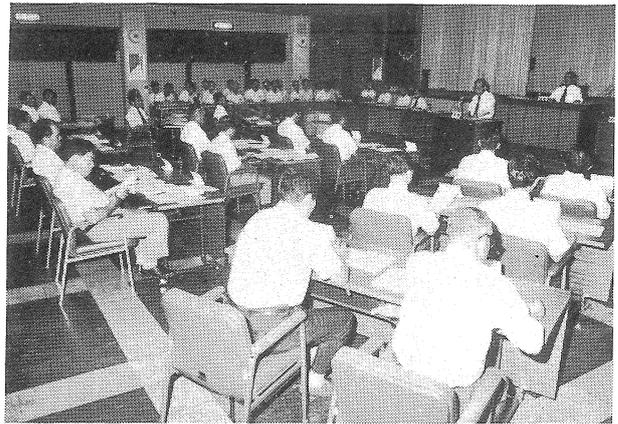
残る分についてもすでにほとんど内示を受け、補助申請などの手続き中であり、近々のうちに大半が決定になると思う。決定がありがたい発注を進めてゆきたい。

新港湾建設推進  
企画費など補正

一般会計

今年度一般会計に今回一億六千五百九十四千円が補正され、当予算会計の総額は二十四億四千七百六十一万四千円となりました。今回補正された予算のおもな使

いみちは次の通り。  
総務費 有線放送関係用の自動車購入費百万円。新港湾建設推進企画費(需用費、旅費)百五十万円。集会所建設事業費。  
民生費 宿所提供施設「松風寮」とりこわし費。  
農林水産業費 豊茂の張木ため池、須沢の日の浦農道、下須戒の井関農道、戒川の檜谷用水、櫛生の河原水路、柴の柿早排水路の



議会

第2回定例会

長浜町議会第二回定例会が七月十九日から二十一日までの三日間の会期で開かれ、一般質問を行ったあと補正予算案、国保条例の一部改正案など上程された町提出の十三議案と一報告案件、議会提出の一案件と二報告案件、議員提出の一案件の審議を行い、議案については原案通り可決、報告案件も受理採択しました。可決および受理採択されたもののうち、おもなものの内容は次の通り。

改修あるいは改良費。国土調査用自動車購入費五十万円。並型および投石魚礁・冷蔵施設設置費。商工費 青島キャンプ場への公衆便所・シャワー室・水飲み場建設費。町民の広場補修費。

土木費 長浜・戒川線外五カ所の補修費。町道新設改良費。河川県営工事負担金百万円。港湾県営工事負担金三千八百六十七千円。長浜の小波町下水道改良費。

教育費 長浜高校施設整備補助金六百万円。町体育館三階改修費。

国保助産費  
六万円に引き上げ  
「長浜町国民健康保険条例」の一部が改正され、国保加入者に赤やんが生まれた場合、これまで助産費として四万円が支給されていましたが、ことし十月一日からは二万円引き上げられて六万円支給されることになりました。

過疎地域振興計画に  
新しく23事業を追加

過疎地域振興(五カ年)計画に次の事業が新しく追加されました。  
交通通信体系の整備  
本郷線舗装、大越線改良、西谷線改良、大屋地区道路新設、高峯地区道路新設、出海港橋改良、連たん地区小規模道路舗装(出海)、テレビジョン難視聴対策(小浦・下平)、テレビジョン難視聴対策(仁久)

教育文化施設の整備

長浜中学校相撲場建設、坂本集会所新設、柿早集会所新設、柴小中学校屋外運動場照明施設新設、生活環境施設等厚生施設、生活環境施設等厚生施設の整備および医療の確保



しおり

▶9月15日は「敬老の日」、9月15日から21日までは「老人福祉週間」。町内の70歳以上の人口を見てみると8月1日現在、総数が1,356人で総人口の約1割。

公民館単位別では長浜326、青島35、黒田36、沖浦84、今坊65、櫛生168、出海95、大和124、豊茂117、白滝172、戒川43、柴91人。

▶このうち9月15日現在で90歳以上になる見込みの人の数を見てみると総数で36人。

年齢別では90歳10、91歳5、92歳5、93歳3、94歳2、95歳7、96歳1、97歳1、98歳1、99歳1人。

一般質問

今議会では小川儀三郎議員が三件の質問を行いました。そのうちおもなものの内容は次の通り。

生かされている

町長経験者の活用について  
小川議員：町長経験者の経験は町づくりの上に非常に貴重なものだと思うが、これが疎外されておられるか、これが疎外されているか、このことをどう考えるか。  
菊地町長：私はそのようには受け止めてはいない。経験者というだけであれば西田代議員もそうであり、経験や力を出して頂いている。私の場合でも今後において役に立つところがあれば、惜しまず大いに地域のために社会のために努力をしてお返ししてゆきたい。

土居教育長：ご指摘のようには物を中心にした教育、それにつながって知的な教育が重点的に施行されていた、されすぎた、そういう反省は国を挙げて今行われている。そういうところから心をつくる教育に方向転換ということでは昭和五十五年、中学校も昭和五十六年には新指導要領に移向するというところで人を中心心を中心にした人づくり、私たちが指向されてゆくわけで、私たちも微力だがその方向へ向って不断の努力を続けてゆきたいと考えている。

人心重点の方向  
へ努力

教育の目標について

小川議員：長浜町の教育はスローガン的なものは立派だが、その奥底に何か欠けており、

ほんとうの人間の生き方というものを教えなければならぬ段階にきていると思う。土居教育長は幸いにも宗教家でもあり、人間の魂というものが社会を構成する上でいかに大切かということではだれよりもよく知っているとかが、その道において研修され体験されたことなどをもっと具体的に表わして町づくり、教育を向上する考えがあるか。そのために一つ一つの問題をもっと改革し積み上げてゆく所存があるか。

# 沖浦観音、京へ旅立ち

## 4か月かけ保存修理に

「官能的でひとときわ優美な像」と魅了させたものの、改めて人々の目に像の傷みが認識され、保存修

国指定の重要な文化財「沖浦の観音さん」の名で呼び慕われている沖浦の瑞龍寺の本尊「十一面観音立像」が保存修理を受けることになり、壇家の人や信者大ぜいに見送られて八月一日車で京都へ旅立ちました。



旅支度する観音さん。全身にサラシが巻かれ綿布团にくるまって車で京都へ

### 「特別土地保有税審議会条例」できる

辺地総合整備計画に新しく「長浜戒川線舗装事業」が追加されました。

### 辺地には一事業

出海地区簡易水道、下平地区飲料水供給施設、日ノ浦地区飲料水供給施設、不燃物処理地整備、不燃物処理施設整備、高峯地区墓地移転、道上地区地下水排水路改良、沖浦地区下水道新設  
農林水産業その  
他産業の振興  
沿構築磯魚礁設置、製氷冷蔵施設設置

### 出国調査にともない 出海の「小字」を廃止

知事告示の日から  
国土調査により新しい地籍を設定することになったことにもな

理を望む声が高まり、県、町、瑞龍寺の三者でさつそく文化庁などへ保存策を働きかけたところ、その熱意がようやく実り、京都の美術院国宝修理所（京都国立博物館内）でいわゆる「延命手術」を受けることになったものです。

像の傷みは頭髪部が虫に食われ

別土地保有税にかかる納税義務の免除規定が新たに設けられ、免除対象の認定は公正かつ慎重な取り扱いを要することから、町長の付属機関として「特別土地保有税審議会条例」を定めることになりました。

それによると同審議会は、土地利用、都市計画または土地に関する税制について学識経験のある者および地方公共団体の職員のうちから、町長が任命する五人の委員で組織するものとなっております。任期は二年。

喜多灘漁港改修工事にもない  
喜多灘漁港内に位置する大字今坊甲三四一番地の二から甲四九一番地までの地先海面を埋め立てることについて、県知事から意見を求められたのに対して町長は、この

い、愛媛県知事が告示する日（未定）から大字出海地区内の「小字」を全部廃止することになりました。

### 出石寺線は佐々木組と 請負契約の締結

昭和五十二年度分の林構林道出石寺線新設工事を、三千八百万円で豊茂の株式会社・佐々木組と請負契約を結ぶことになりました。

### 元号法制化を要望

町議会意見書を提出  
日本の元号制は戦後、新皇室典範の制定にもなつて法的根拠が不明確のまま今日に至っているため、長浜町議会でも政府に対し法制化のすみやかな実現を要望する

### そのほか

意見書を提出することになりました。  
▽昭和五十二年の水道事業会計、工業用水道事業会計の決算が認定されました。  
▽住宅新築資金等貸付に関する条例の一部が改正され、貸付対象の範囲の拡大、貸付最高限度額の増額、償還期限の延長などが行われることになりました。

# 国民年金

あなたは  
受けられますか

老齢年金を受け取るためには、年齢によって決められた期間以上保険料を納めるか、免除を受けていないか、

老齢年金を受け取るには、国民年金加入期間と他の制度（厚生年金など）の加入期間とを合わせて決められた期間が必要となります。

老齢年金を受け取るための最低の期間は右表の通りです。期間が足りない方は「特例」によりさかのぼって保険料が納められるこの機会に、年金が受けられる権利をとりもどしましょう。

生 年 月 日	最低必要な期間	
	老齢年金 通算老齢年金	特例老齢年金
明44年4月2日以前	10年	4年1月
明45年4月1日		5年1月
大2年4月1日		6年1月
3年4月1日		7年1月
4年4月1日		
5年4月1日	11年	7年1月
6年4月1日		
7年4月1日		
8年4月1日		
9年4月1日		
10年4月1日		
11年4月1日		
12年4月1日		
13年4月1日		
14年4月1日		
15年4月1日	12年	7年1月
昭2年4月1日		
3年4月1日		
4年4月1日		
5年4月2日以後		

↑  
保険料を納めた期間が1年以上で、保険料の免除期間を含めて、上記の期間以上10年未満の人に特例として支給

# 私の老後

そばのお年寄りの声に耳を傾けてみてください。お年寄りの願いは決して年金の増額や老人ホームの処遇の改善だけではないのでは…。

お年寄りの方々は、長年つちかった知識、技術、人生経験を生かして社会の一員としての役割を果たしたいと願っているのでは…。

お年寄りは社会性をもった積極的な生き方を模索しているのでは…。  
生きがいとは自分自身を精いっぱい生かすことでは…。

ここに紹介することになりました。私の老後。もまた、そうしたお年寄りの生きる姿の一面を拝見させて頂くことよって、老後の生きがいと真に何であるかを互いに発見認識して頂きたいがためです。

## クラス会にも参加

久保 八千代 (76歳)  
長浜



仕事が済むと主人は時間を持って余しているようですが、私は手仕事が好きなのでから毎日裁縫やレース編み、毛糸編みなどをして楽しみ、ときには裏の畑に出て果物や植木などの世話もします。毎年夏休みに

は方々の孫たちが遊びに来ますので、それも一つの楽しみです。

「裁縫や編みものが大好きです」

宇和島南校は私の母校です。今も年に二回ほどクラス会があり、いつも二十人ほど集まり私も欠かさず参加していますが、そのとき五十年ぶりくらいに会う友だちなどは「私はだれでしょう」としばらくにらみ合いをして名前を当てっこし

大笑いします。

どうか夫婦ともに元気で静かに楽しく余生を送りたいのだと思います。健康なのが何よりの宝ですから。

結婚してアツという間に五十七年の年月がたち老人になってしまいました。主人と二人きりで新聞販売所をして生活し二十年になりました。去年は主人の目が白内障にかかり松山の日赤病院で手術、私も腎臓に石ができ九か月痛んで県病院に入院しました。でも今では元気で暮しています。互いに病気にかかってからは年ではあるし商売は止めました。朝は二人とも五時半に床を出て一時間そうじをします。家庭の

## やさしい家族に満足

川田 時衛 (78歳)  
下須戒



私、十三歳のときに父親に別れ、母とともに苦勞をしましたが、愛ある母に育てられ、誤つた道を歩むこともなく元気で今日まで過ごすことができました。

昭和十八年には水害に遭い家や道具を流され、新築したと思いきや昭和二十年には今度は山くずれに遭いまたもや住む家を失うという災害に遭い、母や妻とともにほんとうに言うに言えない苦勞をしましたが、なんとか生き抜いて今の場所に住む七人の子供を育てました。

「皆さんのおつきあいや仕事事が楽しみです」

現在の私の家族は妻、息子夫婦、孫三人の計七人です。朝、昼、夕と三度の食事は家族の和合のためみんなでいっしょにしています。息子夫婦、孫ともに私たちをたいへん大切にやさしくしてくれまして、私たちも孫たちがかわいくなってなりません。

## 子や孫の成長楽しみに

大下 幸弘 (74歳)  
豊茂



「私も苦勞をしました。恵まれない方々に救いの手を…」

学できなかったことを思うと、せめて子供には…と、みんな高校卒業してやりました。おかげで皆元気に就職しており、どうか社会に恥じない生活をしてくれるようにと念願しています。

私は過去、牛追いを二十一年、たばこ作りを十二年、乳牛飼いを十二年、現在のみかん作りを十五年やってきました。おかげで健康であることを幸いに、仕事を楽しみに生きてきました。

「人間は意欲ない休暇を持つとすべてに老化を早める者」とはローマのある哲学者のことば。私は健康を心がけ、まだまだ子供や孫の成長、世の移り変わりを楽しみ一日でも長生きしたいと思っています。

最後に、恵まれない方々へ救いの手を：と願って止みません。

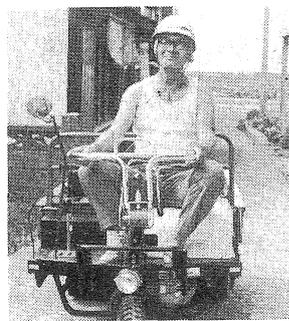
私は恵まれない貧家の長男に生まれ、十二歳のとき父親に別れました。五人の子供を育ててくれた母の苦勞が思い出されてなりません。今の制度は父親をなくせば母子福祉を受けられることになり、ほんとうに恵まれていると思います。七十年前にはそんなものはなく、たいへんな苦勞をしたものです。尋常六年を卒業するのがやっとで進学できず夜学に通ったもので

私には六人の子供があります。自分が進

# 特集・私の老後

## 福祉制度に甘えず

福岡 貞行 (73歳 出海)



昭和四十年に二十年余りの農協勤務に別れていろいろ、わずかに四ノアル足らずのみかんを自作しています。子供も三男二女に恵まれて名実ともに忙しい思いをしました。約十年前にようやく片付け終わり、以来女房と二人暮らしで細々とやっています。

「まだまだ働ける自信は十分ありますよ」

子供には高校卒業後は就職も結婚も全く干渉しない方針であり、嫁も商家やサラリーマンの娘で私どもの手伝いや後継ぎをする考えはありません。中小経営では到底生

活はできませんので、当初からお互いに不可抗力の事態以外は、経済的援助も干渉しないと約束して出しています。長男たちも年寄りを心配して、もうこの辺で一緒に暮らしたら」と再三勧めてくれますが、まだまだ私は働ける自信があるためか、同居してお互いに余計な気を使うだろうと思うとなかなか思い切れません。私たちはおかげさまで健康です。老人医療費無料の恩恵は頂いていますが、一度だけ使ったくらいで去る七月十八日には町長さんから健康優良老人として賞状を頂き感謝しているところです。何より健康であるのは自身の利益ですから十分な注意を忘れず、できるだけ福祉制度に甘えないのも社会に対するお礼の心持ちと思っております。

## 信心・仕事・花作り

登尾 亀子 (72歳 今坊)



私には子が八人、孫が二十二人あります。

私は第一に神様を信心してきました。朝は子供のころ、仕事のこと、そのほかいろいろなことをお願い申し上げ、夜は心からお礼申し上げます。おかげはいっぱい頂きます。

第二は仕事です。ミカン作り、米作り、野菜作りなど。できた野菜やくだものはわが家の食卓にもおせします。私がこしらえたおかずを皆が、おいしい」と言って食べ

てくれ「親にかかり子にかかり、あいよかけよ」の生活をしています。

第三には花作りです。四季それぞれの花を作っております。主人は私より一つ年上で、健康で仕事にとすじ熱心に働く人です。

「子や孫の成長を願ってがんばっています」

父の日、母の日、老人の日、お正月には決まって子供たちから小遣いを頂きますが、あまり使わないで孫たちの進学、卒業、成人の日などの祝いなどに使うことによりお祝い、老人にとつて何よりの楽しみです。そして、孫や子の成長を心から神様をお願いします。それが私の生きがいです。

旅行も大好きで、神様参りや遊びにと、夫婦で出かけます。何もかも忘れて遊ぶのも長生きの秘けつです。一昨年には皇居奉仕団にも参加でき光栄でした。後の世のお方には、上の方を立て、奉仕の心が必要と思います。

## 恵み、感謝、平安に満ちて

大本 満子 (73歳 柳生)



私の幸せはまず「感謝」から始まります。

恵まれた一男四女はそれぞれに家庭をもち離れて住んでいきます。夫が昭和三十九年に昇天いらい一人です。若者がいませんので植林の手入れもします。屋敷続きの七アールほどの畑にはミカンやハッサクを作り、子供や孫たちに送るのを楽しみにタバコ小売の暇々に草引きもします。日々働くことはよい健康法と思っております。食生活も老人に適した献立で

「私の幸せは朝の祈りで始まります」

の若い方にと農協文芸にも載せてもらったり、詠草の添削もさせて頂いて勉強になります。余生を清く生きたいと祈ります。「心豊かに生きるよろこびの朝も声のかぎりに讃美うたふ」

## 4時起床、草刈りも

清水廣右衛門 (85歳 柴)



「自転車にも乗って走ります」

地区の水田となりました。

私は大洲市に生まれ、大正六年二十六歳のとき脇川の流れに沿って柴の日ノ浦に上陸、現在の清水家の養子となりました。当時の養子たる者は、その家の財産を譲り受けるため朝は朝星夜は夜星の一日最低十六時間の労働をしないとつとまらない時代。六人の子宝に恵まれましたが、義父母は共に八十一歳で他界。妻は夫と共に働き、子供は仕事場で遊ばせ妻が夕食の準備に帰るとき連れて帰る。さらに夕食後は俵編みやナワないといった日課が

働くことはとても尊いことであり、今も私は毎朝四時ごろに起きて田畑と道路の草刈りと自宅での花作りに取り組んでいます。人々に迷惑をかけず善を拾って愛される老人となれるよう、足元を見つめつつ日進月歩したいと思っております。

続きました。

過去の約六十年間を通じ、子孫や地域の方に残すことができたことは「開田事業」でも兵農両全の国の方針にもなる米麦増産運動のため、関係者が数回にわたって会合し開田実施を決め、私が初代会長となりました。そして昭和十六年十二月十日着工、投入労働力延べ五千四百八十八人、事業費二万八千六百六十七円二十銭をもって翌年七月十七日に完成。その後数回補完事業を行い、現在の柴

### 青空見上げる生活を

今回は「SY生」という方から「身の上相談を聞いて」と題して、若い人妻と妻子ある若い男との不義の事例を挙げ……

「私たちも一歩足を踏みはずせば深みに落ちて家庭は乱れてゆきます。他人の迷惑にならないよう、また、迷惑をかけないよう、他人の家庭を乱さないよう、ひとりひとりが理性心を持って明るい青い空を見上げるような生活を送ることを考えてゆこうではないですか」…という声を頂きました。ありがとうございました。

なお、事例を述べられている部分は、直接名指しはありませんし、事例をはっきり述べて訴えられようとされるお気持ちはよくわかりますが、間接的にプライベートな点を公表する結果となり、いろいろ問題点があると思われすため省かせて頂きました。よろしくご承ください。

### 墓地に関する投書について

～おことわり～

一方、墓地に関する投書につきましてのおたずねの件に対する回答は、宗教上あるいは管理上などから複雑なこともあり、紙上で要約し説明する場合、十分ご理解を得ることはできないと思われすので、直接衛生課長におたずね頂きますよう、よろしく申し上げます。

なお、このような投書については、とくに誤解や混乱を防ぐためにも深く事情をうかがっておく必要もあります関係上、投書者にとつてもご都合はありましようが、住所と氏名を明記しておいて頂けたらと思ひます。



色付き間近ミカン

# 声

今月の

この欄は、あなたの声にお答えする、あるいは、あなたの声を紹介するページです。直接おたずねがあったこと、町の中でふと耳にふれたあなたの「声」もスクープしています。お互い生活しているいろいろなことがありましよう。とくに町のしごとでわからないことや不満ごと、ご意見がありましたら、このページがあることを思い出して頂き、どうぞ活用ください。



声の箱もご利用ください

(い) 誤解や混乱生じるおそれのあるものは掲載できません

(が) (ね) (お)

本欄の活用につきましては、私たちの豊かな町づくりのためにご参加頂いていけるものとして、ここに改めて感謝しているところであります。が、このところの傾向として本欄にお寄せ頂く声の内容にはかなり複雑なものも多く、たとえば文面

をそのまま紹介したり、あるいは文章による回答では思わぬ誤解や混乱、利害関係などが生じるおそれのあるものも見られ、係では処理の方法に頭を痛めています。したがって、今後この欄を「活用頂く方々のために、ここに直接的にこの欄に掲載できなく

いもの」の例を挙げておきますので、この点をお含みの上、ご活用頂きますようお願いいたします。

直接的に掲載できにくいもの

一、町の行政と直接的に関係しない個人または私的なこと

二、文面では誤解や混乱、不当な利害関係を生じるおそれのあるもの

三、直接的手段（口頭など）ですでに話し合いが行われているもの

四、広範囲に調査、審議、検討を要しなければならぬ高次元の高いもの

……など

なお、このような処理の観点からも、とくに回答を望まれるような投書には「投書者の住所・氏名」を記入して頂ければ、直接投書者に回答ができますので幸いです。

### まの室

この仏像は、長浜町大字豊茂の真言宗仁和寺派別格本山、金山出石寺の本堂に安置されています。

### 木造釈迦如来坐像

像の高さは八十七・五センチ、ヒノキ材の寄木造り（多くの木を寄せ集めてつくる）で、漆の上に金箔をつけ、眼は玉眼（水晶、珠玉、ガラスなどをはめこんだ眼）です。頭部の螺髪（髪がニシ貝のように右にぐるぐるまわったかたちをしたもの）は縄のようなかたちをしていて、顔は面長です。

法衣（僧侶の着用する衣服）は首の近くまでの通肩衣で、衣紋（着物の襟を胸で合わせたところ）は首から下をほとんどおおい、数条の平行線によって流水をかたどった模様をそなえています。

京都清凉寺の釈迦如来と同じように、中国の北宋時代（九六〇～一一二六）の様式を入れた清凉寺式ですが、像のかたちが異色の如来像で、特殊な作例として注目されています。

南北朝時代（一三三八～一三九二）につくられたもので、昭和四十年三月二十九日に、愛媛県の有形文化財に指定されました。（町文化財保護審議会委員・久保七郎）



出石寺の木造釈迦如来坐像

ルポ・話題

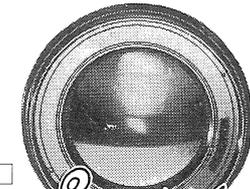


「太陽のひろば」モデル地域に指定され、明るく住みよい地域社会づくりをめざしている今坊地区では八月五日、喜多灘小学校校庭で第二回太陽のひろばを開設

今回はお母さんと子供のほかにお父さんも参加、七夕笹飾りコンクールやソープ流しで楽しいひとときを過ごした。

流しソープに舌つつみ

「太陽のお母さん運動」の趣旨を広めるため県から



じりはちまき姿もさわやかに約二百人いっはるみ節に。沿道は身動きもままにならないほど、ことしの夜市最高の人出だった。



華やかに踊りの夕べ

「長浜音頭踊りの夕べ」が八月五日の土曜夜市に添えて開催され、本町通りはまるでお祭りのように華やいだ。

新調のそろいゆかた、ね



トラック10台分のゴミ始末

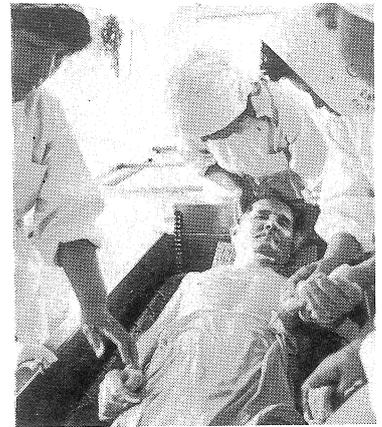
晴海

企業立地後初めて、大がかりな晴海団地の大そうじが七月二十五日に行われた。晴海自治会員のほか町の商工開発課、建設課、衛生課の職員ら合わせて五十人が午前中いっぱい奮闘。二トントラック約十台分のゴミや雑草などを始末しスッキリ。



うれしさに声つもらせいでゆ号入浴

からだの不自由な方に「入浴のプレゼント」をする県の移動入浴車「いでゆ号」が七月二十五日来町、長浜の二四岡万太郎さんから利用した。湯かけんのほどをたずねると、「うれしさに」声をつもらせうなづく姿にわたさりの不幸が伝ってくる。



わだいの話題



手慣れた筆さばきでタコ絵を描く 広瀬さん

慰問頂いたお札に、祝事を迎えた園友に、いつも優しくお世話になる寮母さんに「色あざやか本職人手づくりのタコをプレゼントして喜ばれているお年寄りが老人ホーム白山園にいる。広瀬透さん六十九歳がその人。おどろくなかれ、入園前の約十年間はお隣りの五十崎町観光名物「タコ合戦」のタコづくりを一手になつていた人。天然パーマの白髪に丸いメガネ、面長の顔はまるで歌手・東海林太郎を思わせる。健康上から仕事が続けられなくなり昨年二月に入園したという。「道具も処分し、もういつか手がけないうつもりでしたが、回りの人々のあまりの温かい励まし

お札に、と名人の手づくりタコ 老人ホームの広瀬さん

やお世話に対してなんのお礼もできないので、せめてこれでも」と、ありあわせの材料や道具で製作している。広瀬さんの腕の見せどころは、あの勇壮なタコ絵を描く技術。「タコ絵は空に舞い上がって生きる描き方が必要で、誇張のしかたなどが勝負です」と話す。かつて映画の看板描きもしていた腕が五十崎町観光協会の買われてその道に。現役時代の製作は数千枚におよぶとか。さすがにその絵は本格派で龍虎や馬、天狗などが色あざやか、流れるようなのびのびした構図で描かれており、「この腕をこの技術で明るいホームづくりのためにぜひ生かしてほしい」と園内外多くの人から期待されている。

